670A02293A

RX-380
Digital High Response 2.4GHz FH3

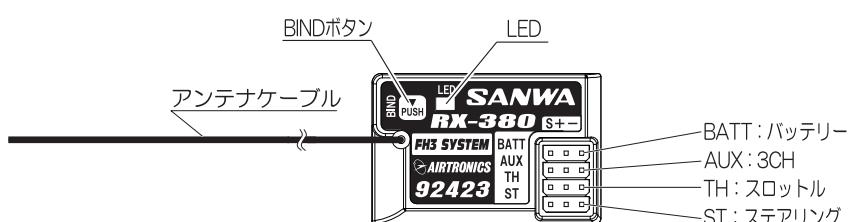
取扱説明書

このたびは、SANWA　2.4GHz　RX-380レシーバーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品を安全にご使用いただくために、取扱いに関する手順、注意事項について説明しています。
本製品の性能を充分発揮させるために、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しくお取扱いいただくようお願い申しあげます。なお本書はお読みになった後も、いつでも読めるように大切に保管してください。

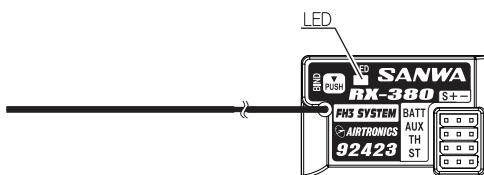
⚠ 注 意　安全に使用していただくための注意事項

●RX-380(2.4GHz帯スペクトラム拡散方式レシーバー)について、本製品はM12S、M12、EXZES Z、EXZES X、MT-4S、MT-4、GEMINI X、M11X、MX-3XなどのFH3対応の送信機専用です。その他のプロポは使用できません。
●2.4GHz帯はラジオコントロール専用の周波数帯ではありません。この周波数帯はISM(産業、科学、医療)バンドと共有されているので、都市部では電子レンジ、無線LAN、デジタルコードレス電話、オーディオ機器、ゲーム機や携帯電話のBluetooth、VICSなどの近距離通信の影響を受ける可能性があります。またアマチュア無線、移動識別用構内無線にも使用されているため、これらの影響に注意をして使用してください。
なお、既存の無線局に有害な電波干渉を与えた場合は、速やかに電波の発射を停止し、干渉回避対策をおこなってください。
●RCサーキット等では2.4GHzシステムに影響を与える可能性のある機器の使用を最小限にし、必ず事前に安全性の確認をおこなってください。また、施設管理者の指示に従ってください。
●建物や鉄塔などの後ろを走行(航)させたときのように電波の到達方向を遮へいすると、操縦レスポンスの低下や操縦不能になる可能性があります。常に目視で確認出来る範囲で走行(航)してください。
●日本国内では、技術適合証明試験を受け、認証番号を記載した技術適合証明ラベルが貼られている送信機やモジュールが使用できます。技術適合証明ラベルを剥がしたり汚したりしないでください。
●海外からの輸入品等の場合で、技術適合証明ラベルが貼られていない送信機やモジュールを日本国内で使用することはできません。電波法違反になる場合があります。
●(財)日本ラジコン電波安全協会では、ラジオコントロールに使用する電波を安全に使用していくための啓発をおこなっています。同協会の名称の入った技術適合証明ラベルが貼られている送信機やモジュールの使用を推奨します。

※技術適合証明ラベル(例)

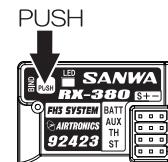
2.4GHz 各部の名称とアンテナの取扱いについて

●受信機とアンテナが搭載される場所により、受信距離が異なります。
●アンテナケーブルを無理に引っ張らないでください。受信機内部の破損の原因となります。
●受信機のアンテナが短くなると、受信感度が下がり暴走の危険があります。絶対に受信機のアンテナは切断しないでください。

2.4GHz レシーバーLEDの状態

レシーバーLEDの点灯によってレシーバーの動作状態がわかるようになっています。

レシーバーLEDの状態

状態	LED
電波を受信している状態	青点灯
電波を受信できない状態	──
BIND(バインド)設定中	青点滅、青高速点滅
バッテリーフェールセーフ作動	青&赤点灯
バッテリーフェールセーフ作動後に電波を受信できない状態	赤点灯

2.4GHz BIND（バインド）の設定方法

BIND(バインド)とは：2.4GHz送信機はそれぞれ固有のＩＤ(固体識別)番号をもっていて､そのＩＤ番号を受信機に記憶させることです。BIND設定した2.4GHz送信機と受信機のセットでしか動作しないようになります。
①2.4GHz送信機の電源SWをONにします。
②RX-380のBINDボタンを押しながら､受信機側の電源SWをONにします。
③RX-380のLEDがゆっくりとした点滅になるのを確認したら､受信機のBINDボタンを離します。
※RX-380のBINDボタンを離さないとLEDが消灯してBIND設定がおこなえなくなります。
※RX-380のLEDがゆっくりとした点滅になる前にBINDボタンを離した場合に､BINDモードに入らない場合があります。
再度②の作業からやり直してください。
④RX-380のLEDがゆっくりとした点滅の時に､2.4GHｚ送信機でBIND操作を行います。
（送信機のBIND操作に関しては送信機の取扱説明書をご覧ください。）
⑤RX-380のLEDの点滅が高速点滅になり､その後LEDが点灯します。
受信機のLEDが点灯したらサーボ等を動作させてBINDが完了したことを確認してください。
※M12S､M12､EXZES Z､MT-4S､MT-4の場合はLEDの高速点滅になり､その後LEDが消灯します。
LEDが消灯したら､送信機のBIND操作を完了させてください。
BINDが正しくおこなわれていると受信機のLEDが点灯します。
※BIND設定が完了していない場合は②の作業からやり直してください。

⚠ 注意

■出荷時にはBIND設定されていませんので､ご使用になる前に必ずBIND設定をおこなってください。
■必ずBIND設定した送信機と受信機のセットでお使いください。

⚠ 注 意　安全に使用する際の注意事項

●RCカーに搭載したときに､アンテナケーブルはまっすぐに立てて張るようにしてください。
●アンテナケーブルは切断したり束ねたりしないでください。
●受信機のアンテナはモーター､FETスピードコントローラー（配線も含む）から離してください。
●走行中の振動でコネクターが抜けると､暴走の危険があります。受信機､サーボ､スイッチ等のコネクターは確実に接続してください。
●受信機は振動､衝撃､水に弱いので､防振／防水対策を確実におこなってください。対策を怠ると暴走の危険があります。
●RCカーに搭載している金属パーツ同士が接触すると､ノイズが発生し受信機性能に悪影響をおよぼし､暴走の危険があります。
●電動RCカーのモーターには必ずノイズキラーコンデンサーを取り付けてください。ノイズキラーコンデンサーを取り付けていないと､ノイズが発生し暴走の危険があります。
●サーボには必ず付属のアブソーバーゴムを使用してください。振動がサーボに直接伝わり､サーボトラブルが発生し､暴走の危険があります。
●送信機､受信機､サーボ､FETスピードコントローラー､受信機バッテリー等のプロポパーツは､SANWA純正品をご使用ください。

※SANWA純正部品以外の組み合わせにより発生した損害などにつきましては､当社では責任を負いません。

2.4GHz 修理について

調子が悪いときはまずチェックを！。
修理に出される場合は､故障状況を詳しくご記入の上､本社サービスへ修理依頼してください。
また､ご質問､お問い合わせがありましたら､お近くの本社サービスにて受付けております。
電話でのお問い合わせは土曜､日曜､祝日を除くAM9：30～12：00､PM1：00～5：00です。

修理依頼カード　このカードに故障状況を詳しくご記入のうえ、必ず製品と一緒にお送りください。

フリガナ
お名前　　　　**電話**　（　　）

〒
ご住所

故障状況

三和電子機器株式会社

本　社/東大阪市吉田本町1丁目2-50
〒578-0982 TEL072（964）2531
東京営業所/東京都台東区浅草橋3-18-1（KKKビル）
〒111-0053 TEL03（3862）8857
〈本社サービス〉東大阪市吉田本町1丁目2-50
〒578-0982 TEL072（962）2180